

グループ討議	事前課題	特別な持ち物
○	×	×

部下の育成・指導法講座

～部下のやる気を高め、会社貢献し社会に役立つ生涯プロを育てるために～

講座時間
10:00～16:30（1日間）

講師名
アイ・イーシー 講師 福本 伸夫 氏

対象
チームリーダー、管理職

ねらい
・チームリーダーや管理職にとって、部下のマネジメントは非常に重要な任務です。部下に対し、適切かつ効果的な指導を行うことで、部下は成長し、チームや会社へ貢献します。経営活動に欠かすことのできない「人」に力を発揮してもらうべく、リーダーまたは上司として適切な部下育成・指導法を学びます。 ・「育てることで自分が育つ」サイクルを全社で作し、お互いが「生涯通用するプロ化」を目指します。

講座カリキュラム	
1. 21 世紀の育成環境の大きな変化と対応 ・良い行動は「接触（感染）」、悪い行動は「空気・ネット（感染）」 ・従業員の定着は「自分が育つ環境かどうか」で決まる ・働き方改革は互いに「生涯通用するプロ化」が基本 ・育成は自分を育てることに直結する	4. 各段階での育成の考え方とやり方 ・トップ層のみ育てると逆に優秀な人材が流出する ・新人は「初期設定・バランス」 ・若手は「尖り・リード・後輩育成」 ・ベテランは「生涯プロ化」 ・マネジメントは「構造・バランス」 ・上席マネジメントは「先を読む」
2. モチベーションを上げるコツ ・脳は常に不安と闘っている ・モチベーションは「起動」と「向上」では要因が異なっている ・モチベーションを起動させるには ・モチベーションを向上させるには ・「志」が最重要、「計画された偶発性キャリア」で醸成する	5. 意欲を高めるコミュニケーション ・会話によって意欲を高めるとは ・話が聴けない理由、脳のメカニズム ・会話の未完了をつくらない ・ほめる、叱るの前に「承認する」ことの重要性
3. 意図的計画的 OJT 育成の実際 ・育った姿をイメージする ・機会を見つけ、計画する ・組織を巻き込む ・ほめる、叱るの基本	6. タイプ別の対応 ・自己の行動特性診断 ・タイプ別の指示のしかた、ほめ方 ・ほめられて育つ人、叱られて育つ人